

MOBOTIX JAPAN

2024年5月15日

製品情報

MOBOTIX JAPAN
株式会社K.J.フェロー

231-0011
横浜市中区太田町6-85
RK Cube 4F
www.mobotix-japan.net
www.kjfellow.com

2024年5月

1. **MOBOTIX ManagementCenter 2.8 サーマルダッシュボード・プラグイン**
2. **MxManagementCenter 2.8.1リリース**
3. **MOBOTIX 7 カメラ用IO-BoxとNPAA-Box**
4. **新カメラApp: IRISITY 匿名化App**
5. **MOBOTIX 7 ファームウェアアップデート 7.3.4.23**
6. **MOBOTIX MOVE バンダルタレットカメラ 2MP & 5MP**
7. **MOBOTIX MOVEファームウェアアップデート**

1. MOBOTIX ManagementCenter 2.8 サーマルダッシュボード・プラグイン

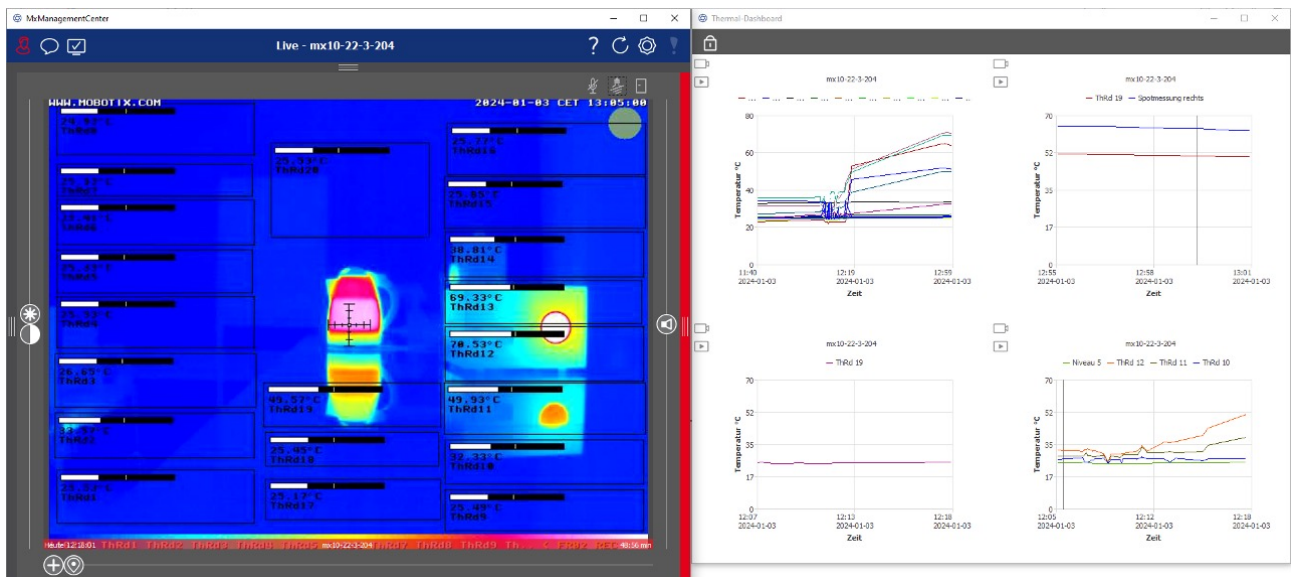
サーマルカメラのさらなる可能性 - オプションのサーマルダッシュボードを備えたMxMC 2.8が登場！

MxManagementCenter (MxMC)は、最大限の柔軟性を持ち合わせるシンプルで直観的な操作に重点を置いた、WindowsおよびiOS用のMOBOTIXアプリケーションです。個別のバグ修正と詳細な改善に加えて、現在利用可能なManagementCenter 2.8リリースには、有償ライセンスの対象となるサーマルダッシュボード機能を使用するオプションも含まれています。MxMC 2.8の無料ダウンロードは、MOBOTIX JAPANのサイトからダウンロード可能です。



新しいサーマルダッシュボード機能(ライセンス必要、30日間のデモライセンスは無料で利用可能)

サーマルダッシュボードの使用においては、対応するライセンスを購入する必要があります。ベースライセンスでは、最大4台のMOBOTIXサーマルカメラ(M15/S15サーマルからM73/S74サーマルまで)の温度データをダッシュボードに表示できます。追加のサーマルカメラごとにデバイスライセンスをアクティブ化する必要があります。



MxMC用サーマルダッシュボード(要ライセンス)

温度値の視覚化は、多くの制御室でプロセス・シーケンスの損傷や中断を防ぐために多くのアプリケーションで使用されています。MOBOTIXは、MxMCの新しいサーマルダッシュボードで、システム・プロバイダとしてこの機能を提供します。

主な応用分野:

- 温度が重要なプロセスのライブ・モニタリングと監視
- 温度曲線の事後分析
- 臨界温度に達する前に対策を講じる
- 再生機能を使用して、緊急シャットダウンやアラームを遡及的に調査し、適切な対策を講じることで将来の故障を回避することもできます。

主な機能:

- ライブモードおよび再生モードでの温度グラフの表示
- 再生ナビゲーション - 温度グラフをダブルクリックすると、選択した時点の再生ビューに切替
- 再生ビューでは、プレーヤーは温度グラフのクリックした時点にジャンプ
- しきい値を設定し、超過または未達成の場合に視覚的なアラームを表示
- カメラ参照画像と選択した曲線図のプロットと共に温度データをCSV形式でエクスポート
- 温度グラフは別ウィンドウで表示

MxMCサーマルダッシュボードの概要

何ができる?:

- P3 ~ P7 システムプラットフォームのMOBOTIXサーマルカメラからの温度データのグラフィック表示
- 個々の制限値を超えた場合、または到達していない場合の視覚的アラームまたはオーディオアラーム
- メニューからダッシュボード上に表示するカメラを個別に選択可能
- CSVファイルによるデータエクスポート
- MxMCのソフトボタンを介してネットワークメッセージをトリガーできます (例: 熱すぎるマシンのスイッチをオフにする、警告サイレンを鳴らす)

誰が直接的に恩恵を受ける?:

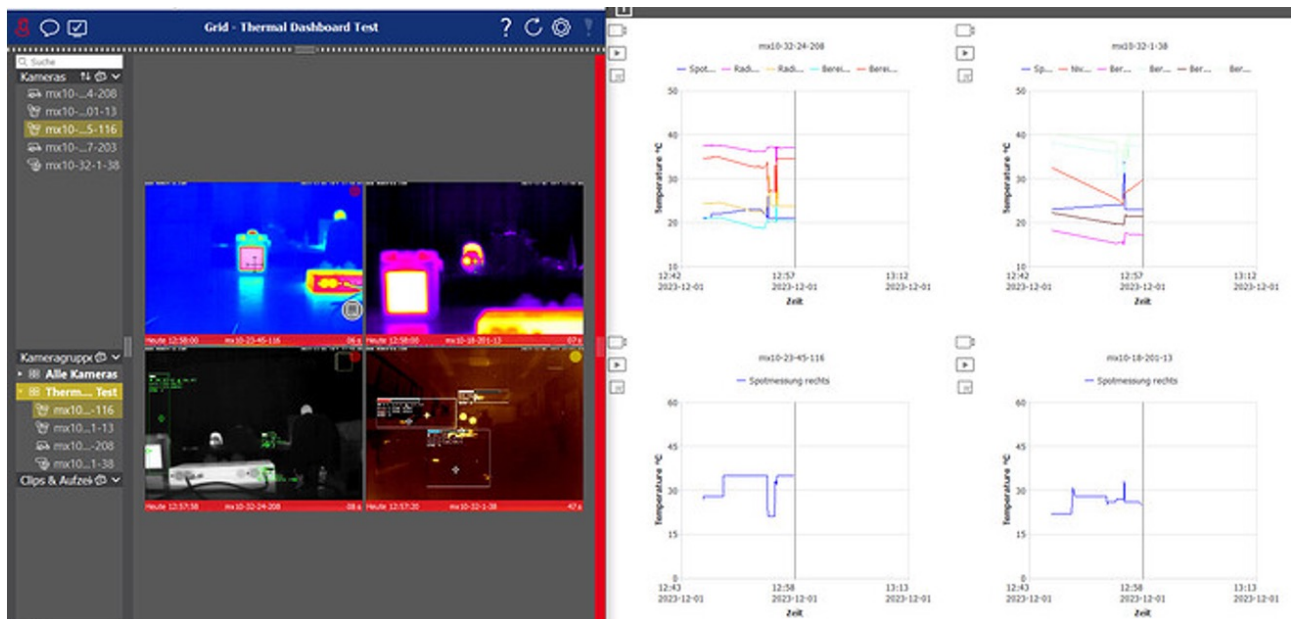
- 複数の場所の温度やサーマルカメラを同時に簡単に監視したい人
- 用途例: 産業におけるパイプラインの監視、食品生産におけるコールドチェーンの監視、木材加工会社やリサイクル工場における危険の早期発見など

MOBOTIXソリューションの最も重要な利点は何?:

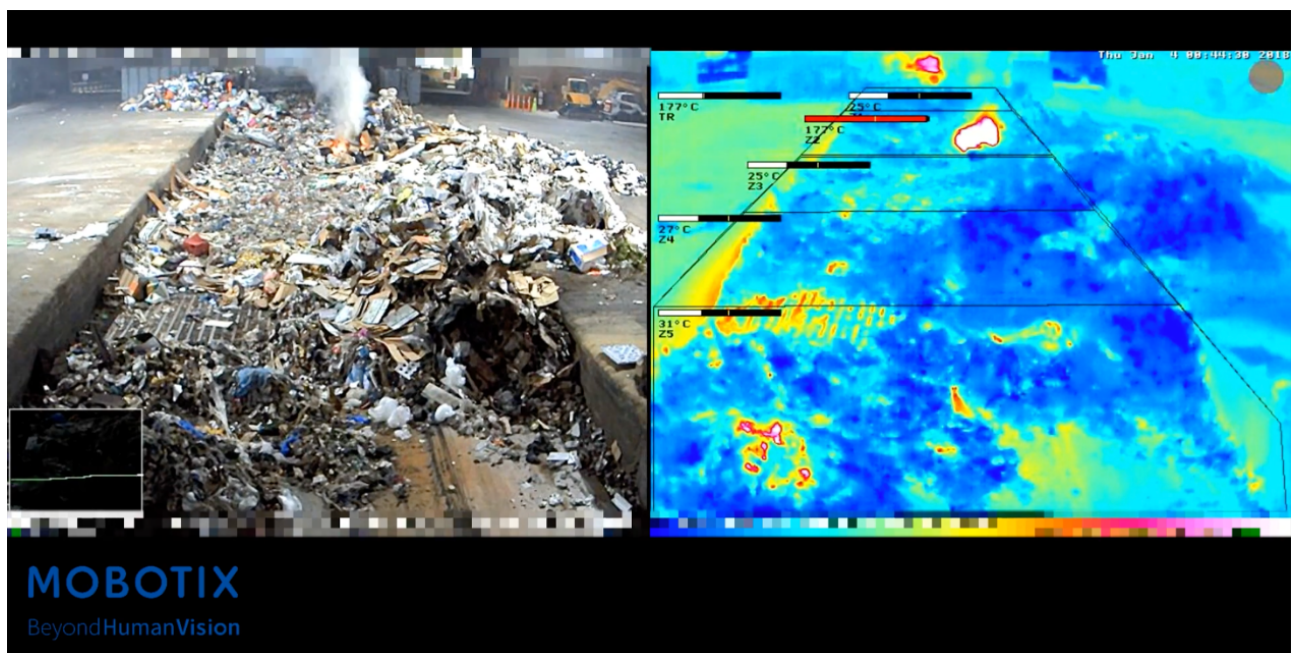
- 標準PC(Windows/Mac)を使用した、特に効率的で使いやすいソリューション
- 追加のサーバーは不要 - 統合ビデオ解析を備えた分散型 MOBOTIXカメラによる

4 台の MOBOTIXサーマルカメラを使用した例:

- M15スポットメーター付きサーマル(定期的なイベントが必要)
- M16スポットメーター付きサーマル
- 様々なレディオメトリイベントを備えたM73 VGA
- 様々なレディオメトリイベントを備えたS74 CIF



実際のシナリオ: サーマルダッシュボードのおかげで、コントロールセンターは炎が発生する前に温度の上昇を検出できるため、早期に反応することができます (部屋から避難、消火を開始)。



2. MxManagementCenter 2.8.1リリース

McMCサーマルダッシュボード プラグイン		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-SW-MC-Th-DB-Bas	MxMC (2.8以降)でMOBOTIXサーマルダッシュボードをアクティベートし、MOBOTIXサーマルカメラ機能をサポート 主なアプリケーションの焦点: <ul style="list-style-type: none">・温度が重要なプロセスのライブ モニタリングと監視・温度曲線の以後の分析・MOBOTIX P3、P6、および P7サーマルをサポート・カメラP3 の温度グラフへの制限: ホットスポット領域なし・ライセンスはMOBOTIXライセンスポータル経由でアクティベート・ライセンスは譲渡不可・MxMCごとに1つのライセンスが必要・最大温度グラフ4台のサーマルカメラを1つのライセンスで統合可能・追加のサーマルカメラには、カメラごとに1つのMOBOTIX MxMCデバイスライセンス(Mx-SW-MC-Th-DB-Dev)が必要・永久ライセンス	受注可能
Mx-SW-MC-Th-DB-Bas-30	30 日間のデモ ライセンスはMOBOTIX JAPANまで連絡	受注可能
Mx-SW-MC-Th-DB-Dev	<ul style="list-style-type: none">・ MxMCのサーマルダッシュボード用の追加のカメラライセンス・ MxMCのMOBOTIX サーマルダッシュボード用の追加カメラをアクティベート・ MOBOTIX サーマルカメラ P3、P6、および P7 をサポート・ 永久ライセンス	受注可能

小さなアップデート。大きな影響。

最新のMxMCサービスリリース2.8.1には、いくつかのバグ修正と改善が含まれています。このバージョンでは、新しい MOVEタレットカメラ(9ページで紹介) Mx-VT1A-2x-IRおよびMx-VT1A-5x-IRもONVIFでMxMCに統合できます。

このバージョンの主な改善点:

- ・サーマルダッシュボード機能のライセンス (サーマルダッシュボード機能を使用するために購入したライセンス数は、表示されるグラフの数ではなく、使用されるさまざまなサーマルカメラの数によるものとなりました。ライセンスを取得したそれぞれに対して、任意の数の図とグラフを表示できるようになりました)
- ・リモートコントロールの非アクティベート (新しいメニュー項目 [ファイル] > [リモートコントロールの一時停止]を使用すると、ネットワークメッセージおよびその結果として表示されるメッセージを介してプログラムのリモートコントロールを非アクティベートできます)
- ・コンピュータサウンドシステム (Sound API)の利用
- ・カメラ設定 - 画像内のエラー メッセージ ([表示] > [設定] > [ビデオ]ダイアログの[オーバーレイ]セクションにある新しい [エラー メッセージ]オプションを使用して、画像内のカメラからの警告メッセージとエラー メッセージを非アクティベートすることができます)

最新のMxMC 2.8.1は、MOBOTIX JAPANウェブサイトのダウンロードページでダウンロード可能です。

3. MOBOTIX 7 カメラ用IO-BoxとNPAA-Box

MOBOTIX 7カメラ(S74、M73、Q71、D71、p71、v71、c71)用インターフェイス・ボックス

MOBOTIX 7プラットフォームのカメラには、旧シリーズのMxBUS接続がなくなったため、MOBOTIXは今回、MOBOTIX 7カメラ用に特別に開発された耐候性のインターフェイス・ボックスを提供します。

- **Mx-NPAA-Box:** MOBOTIX IoTカメラのネットワーク接続用の耐候性PoE+インジェクターで、外部電源ユニットまたはDC12~24Vの充電式バッテリーから最大25.5Wの電力を同時に供給します(35W~)。バッテリー駆動のモバイルビデオシステムに最適です。
- **Mx-4IO-Box:** USB-C接続、4×入力・4×出力の耐候性入出力ボックス。これにより、分散型MOBOTIX 7ビデオシステムを既存のデバイスインフラに簡単に統合したり、個別の特別なソリューションを実装したりすることができます。ボックスに接続されたサードパーティーの機器(例えば、M73サーマルカメラで火災を早期に検出した後に、消火システムを起動する)は、カメラ経由で自動的に制御されるか、カメラソフトウェアのソフトボタンまたはMxManagementCenterから手動で制御されます。カメラは、MQTTおよびMxMessageSystemを介したネットワークデバイス通信のゲートウェイとしても使用できます。



インテリジェントなMOBOTIX 7ビデオ・ソリューションの代表的な用途:

- 生産の自動化
- 生産監視
- 品質保証
- 予防保守
- ドキュメント化の自動化
- 防火対策の改善

耐候性のNPAAボックスを使用すると、MOBOTIX 7(x74/3/71)または Mx6(x16/26)シリーズのMOBOTIX IoTカメラをネットワークケーブル(設置ケーブル)に接続し、追加の外部電源ユニットまたはバッテリー(DC 12~24V、最小35W)(MOBOTIXでは販売していません)を介して最大25.5Wの電力を供給できます。装置の筐体の気密性を維持するため、ボックスとカメラの接続にはMOBOTIXイーサネットパッチケーブル(標準シールドリング付き)を使用する必要があります。

MOBOTIX IoTカメラ用 PoE+電源アダプター

製品番号	詳細	受注開始
Mx-F-NPAA	最大25.5Wの耐候性PoE+電源およびネットワーク・コネクタ、DC 12~24V(最小35W)の電源ユニットおよびバッテリーによる電源供給が必要、保護クラス: IP66/IK08、-30°C ~ +50°C 重要: Mx6およびMOBOTIX 7プラットフォームシリーズのMOBOTIXカメラへの接続には、MOBOTIXパッチケーブルのみを使用できます。	受注可能

耐候性の入出力ボックスは、各MOBOTIX 7カメラに4つの入力と4つの出力を追加します。以下の仕様の外部機器または負荷をスイッチング出力で切り替えることができます。: AC/DC 最大50Vまたは60Wまたは2A。ボックスとM73の接続にはUSB-C/MiniUSBケーブルを使用する必要がありますが、他のMOBOTIX 7カメラにはMOBOTIXセンサーケーブルを使用する必要があります。

MOBOTIX 7カメラ用 入出力ボックス		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-F-4IOA	MOBOTIXカメラを介した外部センサーの耐候性接続および外部デバイスのスイッチング、USB-C経由でのカメラへの接続、4つの電氣的に絶縁された入力・4つのリレー出力、保護等級IP66/IK08、-30°C~+60°C、AWG26~AWG20(0.14~0.5mm2)仕様のケーブルを使用した外部デバイス/スイッチ/リレーの接続	受注可能

各カメラとの接続ケーブル

- M73とIOボックス、S74と232-IOボックス:
Mx-CBL-MUC-MU-1またはMx-CBL-MUC-MU-5
- S74・D71・Q71・c71・p71・D71とIOボックス:
Mx-A-S7A-CBL01、Mx-A-S7A-CBL02、Mx-A-S7A-CBL03



4. 新カメラApp: IRISITY 匿名化App

信頼性の高い個人の匿名化

カメラ画像をその先の処理システムに送信することは、データ保護の観点から最も危険な経路であると考えられています。従来の中央集中型システムでは、VMSシステムへの送信後に、最も早い段階で機密領域が特定され、隔離されます。第7世代 MOBOTIXカメラで利用できる IRISITY 匿名化アプリを使用すると、カメラ側でモザイク処理済みの画像と動画が保存されて、ビデオ管理システムに送信される前の段階で認識できなくなります。



特別な機能:

- 人物や車両の動的なモザイク化
- 白黒画像への切り替え設定により、最大限のプライバシーを確保
- 匿名化は、中央システムに送信される前に、既にカメラ(エッジ上)で処理

最重要事項:

- GDPRガイドラインに準拠
- 屋内および屋外での使用に適用
- 20ピクセルの画像サイズから人物を認識してモザイク化
- 匿名化は RAWモードでは不可 (例: RTSP経由またはONVIFで機能)
- Hemisphericレンズを備えたカメラでは不適



画像をクリックするとYouTubeの紹介動画に移行します

MOBOTIX 7カメラ用 匿名化アプリ		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-APP-IRIS-ANO	<p>Irisity 匿名化アプリの主な機能:</p> <ul style="list-style-type: none"> • GDPR およびデータ保護規制に準拠するために開発された、カメラの視野内の人々の特許取得済みの動的なモザイク化 • 最大限のプライバシーを確保するために、白黒画像に強制的に切り替えるための設定可能なオプション • 屋内でも屋外でもカメラを操作するときに使用可能 • 最小高20ピクセルからの人物のモザイク化 	受注可能

5. MOBOTIX 7 ファームウェアアップデート 7.3.4.23

MOBOTIX 7カメラ用ファームウェア: M72、S74、Q71、D71、c71、v71、p71

最新の無料ファームウェアバージョンにはバグ修正と改善が含まれており、新しい **Mx-4IO** ボックスの使用には必須です。認定アプリリリースの最も重要な新機能は、c71用のNurseAssistアプリのパフォーマンスアップデートです (アプリの起動の高速化とAIベースの人の認識の高速化)。

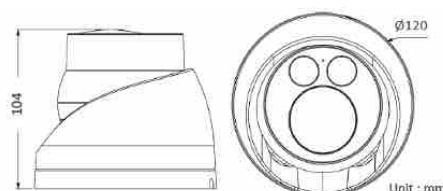


MOBOTIX JAPANダウンロードページからダウンロードしてください。

6. MOBOTIX MOVE バンダルタレットカメラ 2MP & 5MP

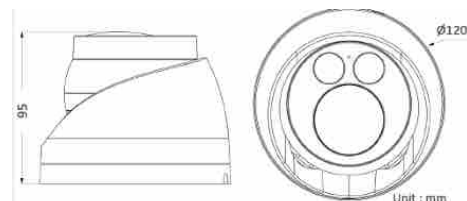
新しいMOBOTIX MOVEタレットカメラの登場:

従来のMOBOTIX品質をそのままに、高性能かつコストパフォーマンスに優れた防犯カメラが登場！ 実用的なタレット設計により、どこでも簡単に使用できます。2MPまたは5MPイメージセンサー(デイナイト)を備えた電動可変焦点バージョンまたは固定レンズバージョンとして利用可能です。2つの内蔵赤外線LED(最長30m)を備えています。重要なことはすべてここに含まれています。



高さ: 104mm 直径: 120mm

MOVEタレット203-IR/503-IR、バリフォーカルレンズ搭載、2MPまたは5MPイメージセンサー
視野角(2MP): H:111°~33°、V: 61°~19°、視野角(5MP): H: 103°~31°、V: 76°~23°



高さ: 95mm 直径: 120mm

MOVEタレット 2-IR/5-IR レンズ固定式、2MP または 5MP イメージセンサー
視野角(2MP): H: 105°、V: 56°、視野角(5MP): H : 97°、V: 70.5°

フレキシブルなタレット・デザインの最新型オールラウンド・カメラ

MOBOTIX MOVEタレットカメラは、特に明るい2MPまたはそれ以上の解像度の5MPイメージセンサーを搭載し、最新の技術水準で標準的な監視タスクを解決するために開発されました。ドームがないため、100%反射のないタレット設計により、常に良好な画質を実現します。コンパクトでスリムな光学系を備えた先進的でコスト効率の高い設計により、これらのカメラは屋内外の幅広いプロフェッショナル用途に最適です。モーター駆動のバリフォーカル・バージョンでは、モーターのアシストにより視野とフォーカスを遠隔で調整できるため、監視シナリオの要件が変化した場合でも、最適な位置とアライメントを確保できます。高品質の金属製ハウジング(IP67およびIK10)を備えた耐候性の堅牢なカメラは、厳しい環境条件下でも信頼性の高い動作を保証し、暖房やファンを追加することなく-30°C~+60°Cの周囲温度に完璧に対応します。設置や位置合わせが簡単で、明るさに依存しない昼夜自動切り替え機能、赤外線LEDを内蔵しているため、幅広いセキュリティ関連の監視業務に最適です。

代表的な用途:



最も重要な利点:

- 幅広い用途：モーター駆動のバリフォーカルまたは固定焦点レンズ、それぞれ2MPまたは5MPセンサー
- メカニカル・ブロック・フィルターによる真のデイナイト機能
- ドームレス・タレット設計による光の反射なし
- カラーセンサーでも高い低照度性能(2MP: 最大0.03ルクス、5MP: 最大0.18ルクス)、内蔵赤外線照明(最大30m)により0ルクスで白黒またはナイトモードでも使用可能
- ピクセルベースのビデオ解析(侵入、物体カウント)を統合、2024年第2四半期より無償ファームウェアアップデートにより、物体検出(人間、車両)も可能
- マルチコーデック対応(H.265/H.264/MJPEG)
- WDR 最大120 dB
- 最大256GBのmicroSDカードに対応(SDカードは付属しません)
- ONVIFプロファイルS/G/T/M対応
- 耐候性 (IP67) (-30°C~60 °C)
- バンドルプルーフフルメタルハウジング(IK10)
- 内蔵マイク
- MOBOTIX MOVE NVRに対応
- NDAA準拠
- 5年保証、MTBF: 95,000時間



スタンドアロン操作または大小のビデオ監視システムへの簡単な統合

カメラは、標準的なVMSシステムに簡単に統合できますが、ライセンス不要のMOBOTIX MOVE NVRと組み合わせて、シンプルなローカル・システム・ソリューションとして使用することもできます。標準的なウェブブラウザを介した直接アクセス(追加のデバイスやライセンスなし)も可能です。データはカメラ本体(microSDカードスロット *カードは付属していません)、NVR/NASに保存できます。



固定焦点距離レンズまたは電動バリフォーカルレンズ



内蔵赤外線LED最大30m



ピクセルベースのビデオ解析(侵入/物体カウント)を統合、2024年第2四半期よりファームウェアアップデートにより物体検知(人間/車両)も可能



コンパクトなドームレス設計(赤外線照射からの反射なし)

DORI

画像解析では「DORI」は検出(Detection)、観察(Observation)、認識(Recognition)、識別(Identification)を意味し、IEC EN62676-4: 2015に基づいています。これらのレベルは、例えば人物の顔が適切な識別を行うために必要な最小画素数を定義しています。

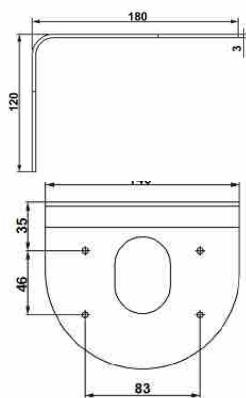
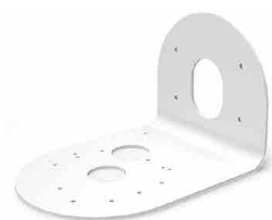
- **検出:** 人物や車両が存在するかどうかを判断できる
- **観察:** 特徴的な衣服など、個人の特徴的な詳細を見ることができる
- **認識:** ある人物が以前に見たことがある人物と同じかどうか高い確度で判断できる
- **識別:** 合理的な疑いを超えて個人の身元を特定することができる

カメラ	検出	観察	認識	識別
MOBOTIX MOVEバンダルトレット 2MP固定レンズ	18.5m	12m	8.13m	3.89m
MOBOTIX MOVEバンダムタレット 5MP固定レンズ	26m	15m	7.7m	4.38m
MOBOTIX MOVEバンダムタレット 2MPバリフォーカルレンズ	19.9m(広角) 51m(望遠)	11.5m(広角) 26.1m(望遠)	7.2m(広角) 15.9m(望遠)	3.2m(広角) 6.9m(望遠)
MOBOTIX MOVEバンダムタレット 5MPバリフォーカルレンズ	23m(広角) 52m(望遠)	12m(広角) 31.6m(望遠)	25.8m(望遠)	4m(広角) 10.9m(望遠)

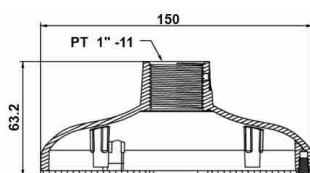
MOBOTIX MOVE バンダルトレットカメラ

製品番号	詳細	受注開始
Mx-VT1A-2-IR	MOBOTIX MOVE バンダリズム・タレットカメラ Mx-VT-2-IR、最大画像解像度：2MP(1920×1080)、1/2.8"プログレッシブCMOS、ONVIF S/G/T/Mカメラ、IR LED内蔵(最大30m)、デイナイト、カラー画像から白黒画像への自動切り替え(機械式赤外線カットフィルター)、固定焦点レンズ(F1.6:2.8mm、水平: 105°、垂直: 56°)、2軸調整(パン/チルト)、IP67/IK10、周囲温度: -30°C~+60°C、湿度: 10~90%(結露なきこと)、ビデオコーデック: H.264/H.265/MJPEG(同時に最大3つのビデオストリーム)、マイク内蔵、WDR(120 dB)、最大フレームレート: 2MP H.264/H.265@30 fps・MJPEG: 1080p@30fps、電源: DC12VまたはPoE IEEE802.3afクラス3、最大10W、MTBF: 95,000時間、保証: 5年	受注可能
Mx-VT1A-5-IR	MOBOTIX MOVE バンダリズム・タレットカメラ Mx-VT-5-IR、最大画像解像度：5MP(2592×1944)、1/2.8"プログレッシブCMOS、ONVIF S/G/T/Mカメラ、IR LED内蔵(最大30 m)、デイナイト、カラー画像から白黒画像への自動切り替え(機械式IRカットフィルター)、固定焦点レンズ(F1.6 : 2.8 mm、視野角H : 97°、V : 70.5°)、2軸調整(パン/チルト)、IP67/IK10、周囲温度 : -30°C~+60°C、湿度 : 10~90%(結露しないこと) - ビデオコーデック : H.264・H.265・MJPEG(同時に最大3つのビデオストリーム)、内蔵マイク、真のWDR(120 dB)、最大フレームレート : 5MP H.264/H.265@30fps・MJPEG : 1080p@30fps、電源 : DC12VまたはPoE IEEE802.3afクラス3・最大10 W、MTBF : 95,000時間、保証 : 5年	受注可能
Mx-VT1A-203-IR	MOBOTIX MOVE バンダリズム・タレットカメラ Mx-VT-203-IR、最大画像解像度：2MP (1920×1080)、1/2.8"プログレッシブCMOS、ONVIF S/G/T/Mカメラ、赤外線LED内蔵(最大30m)、デイナイト、カラー画像から白黒画像への自動切り替え(機械式赤外線カットフィルター)、モーター制御パリアフォーカルレンズ(F1.4~2.8 : 2.7~13.5mm、視野角H : 111°~33°、V : 61°~19°)、2軸調整(パン/チルト)、IP67/IK10、周囲温度 : -30°C~+60°C、湿度 : 10~90%(結露しないこと)、ビデオコーデック : H.264・H.265・MJPEG(同時に最大3つのビデオストリーム)、マイク内蔵、真のWDR(120 dB)、最大フレームレート : 2MP H.264/H.265@30fps、MJPEG : 1080p@30 fps、電源 : DC12VまたはPoE IEEE802.3afクラス3・最大10 W、MTBF : 95,000時間、保証 : 5年	受注可能
Mx-VT1A-503-IR	MOBOTIX MOVE バンダリズム・タレットカメラ Mx-VT-503-IR、最大画像解像度：5MP(2592×1944)、1/2.8"プログレッシブCMOS、ONVIF S/G/T/Mカメラ、内蔵IR LED(最大30 m)、デイナイト、カラー画像から白黒画像への自動切り替え(機械式IRカットフィルター)、モーター制御パリアフォーカルレンズ(F1.4~2.8 : 2.7~13.5mm、視野角H : 103°~31°、V : 76°~23°)、2軸調整(パン/チルト)、IP67/IK10、周囲温度 : -30°C~+60°C、湿度 : 10~90%(結露しないこと)、ビデオコーデック : H.264・H.265・MJPEG(最大3ビデオストリーム同時)、マイク内蔵、真のWDR(120dB)、最大フレームレート : 5MP H.264/H.265@30fps、MJPEG : 1080p@30fps、電源 : DC12VまたはPoE IEEE802.3afクラス3・最大10 W、MTBF : 95,000時間、保証 : 5年	受注可能

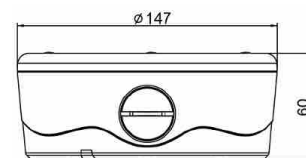
MOBOTIX MOVE バンダル・タレットカメラ アクセサリー		
製品番号	詳細	受注開始
Mx-M-VT-WM	アルミニウム製L字型ウォールブラケット(耐荷重: 10kg)、MOVEバンダムタレットカメラ(VT-2-IR、VT-5-IR、VT-203-IR、VT-503-IR)に適合	受注可能
Mx-M-VT-AP	MOVEシーリングサスペンションセットMx-M-SD-PM用アルミ製アダプター取付プレート、MOVE バンダルタレットカメラ (VT-2-IR、VT-5-IR、VT-203-IR、VT-503-IR)に適合	受注可能
Mx-M-VT-JB	アルミニウム製接続ボックス、カメラと PoE ネットワークケーブルの接続用(表面設置用)、MOVEバンダルタレットカメラ(VT-2-IR、VT-5-IR、VT-203-IR、VT-503-IR)に適合	受注可能



Mx-M-VT-WM



Mx-M-VT-AP



Mx-M-VT-JB

MOBOTIX MOVE 2MP 固定	競合A	競合B	競合C	競合D	競合E	競合F	競合G
IP67 IK20	IP66/IP67 IK08	IP66 IK10	IP67 IK10	IP67 IK10	IP66 IK10	IP66 IK08	IP66 IK10
0.035 ルクス(C) 0.015 ルクス(IR)	0.17 ルクス(C) 0.005 ルクス(IR)	0.03 ルクス(C) 0 ルクス(IR)	0.002 ルクス(C) 0 ルクス(IR)	0.0017 ルクス(C) 0 ルクス(IR)	0.1 ルクス(C) 0 ルクス(IR)	0.01 ルクス(C) 0.005 ルクス(IR)	0.065 ルクス(C) 0 ルクス(IR)
30m IR	20m IR	30m IR	30m IR	15m IR	15m IR	15m IR	30m IR
WDR 120 dB	120 dB	120 dB	120 dB	120 dB	120 dB	110 dB	120 dB

C = カラー

IR = 赤外線投光器

赤字 = MOBOTIX MOVE 2MPが優位

なぜMOBOTIXなのか？:

- 内蔵マイク
- 無料のファームウェアアップデートにより将来の機能が利用可能
- 実用的な赤外線範囲 (30m)
- 固定焦点距離または可変焦点レンズを備えたバリエーション、それぞれ 2MPまたは5MP
- IP67/IK10のスリムデザイン
- ONVIFプロファイル S/G/T/M
- 優れたWDR画質
- NDAA準拠

7. MOBOTIX MOVEファームウェアアップデート

MOVE製品の新しいソフトウェアバージョン

MOBOTIXは、MOVE製品ポートフォリオ用に最新ソフトウェアバージョンを提供しています。すぐに利用できるアップデートには、拡張機能のほか、バグ修正や多数の安定性と機能の改善が含まれています。このソフトウェアは、MOBOTIX JAPANのウェブサイトのダウンロードページからダウンロード可能です。

MOVE NVR 64チャンネル用: MxMOVE NVR Release mb20240301NVR64
MOVE NVR 8/16チャンネル用: MxMOVE NVR Release mb20240301NVR816
Mx-VM1A-20-IR-VA用: MxMOVE Release mb20240229BX
タレットカメラ用: MxMOVE Release mb20240314TU

お問い合わせ先：MOBOTIX JAPAN (モボティックス ジャパン)

e-mail: cam-sales@mobotix.jp

www.mobotix-japan.net

MOBOTIX AGについて:

MOBOTIX AGは、ドイツ Langmeilに本社を置く、ネットワークカメラ・システム開発製造会社です。

MOBOTIX IoTネットワークカメラは、ドイツ本社工場で製造されています。

www.mobotix.com

MOBOTIX JAPANについて:

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIX AGの日本パートナーである株式会社K.J.フェローにより運営されています。

MOBOTIX JAPANは、MOBOTIXの日本輸入販売代理店です。

www.mobotix-japan.net

K.J.フェローについて:

株式会社K.J.フェローは、2003年10月に創業。ネットワークカメラ、セキュリティ関連の海外製品の輸入販売、コンサルティング専門のIT&セキュリティ技術商社です。MOBOTIX JAPANを運営し、その他、AI画像解析のIpsotek、NVRのWavestoreの日本パートナーとして日本市場開拓を担っています。

www.kjfellow.com